

東京奄美会 令和元年
文化講演会のご案内

拝啓 初夏の候、皆さま方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は東京奄美会にご支援・ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

さて、東京奄美会恒例の文化講演会は、2015年（平成27年）にノーベル生理学・医学賞を受賞した大村智（おおむらさとし）北里大学特別栄誉教授をお招きし下記の要領で開催いたします。

演題は、『『一期一会』が人生を拓く』です。講師は山梨の農家の長男として生まれて、夜間高校の先生になり、一念発起して研究者に。そして自分の作った薬が世界中の人の病気を治す。そんな講師の一期一会、私たちの人生においても大変示唆に富んだ興味深いお話が伺えるものと期待しております。またとない貴重な機会を逃すことなく、多くの会員の皆様が参加されますようお願い申し上げます。

敬具

令和元年5月吉日

東京奄美会会長 大江修造

文化広報部部长 勝 光重

講師 大村智先生（ノーベル賞受賞者）（北里大学特別栄誉教授、女子美術大学名誉理事長）

演題 『『一期一会』が人生を拓く』

日時 6月29日（土）15:00～19:00（受付14:00～）

講演会（15:00～16:30） 懇親会（17:00～19:00）

会場 主婦会館プラザエフ7階カトレア（Tel: 03-3265-8111）

〒102-0085 東京都千代田区六番町15 JR「四ツ谷駅」 麴町口 徒歩1分

東京メトロ丸ノ内線「四ツ谷駅」1番出口（徒歩3分）

東京メトロ南北線「四ツ谷駅」 3番出口（徒歩3分）

会費 講演会+懇親会（¥6,000） 講演会のみ（¥2,000）

※先着 講演200名 懇親会120名様限定。（出欠返信は6/15（土）必着でお願いします。）

お申し込みは各郷友会の幹事長にご連絡ください。幹事長に連絡できない場合は奄美会事務局長（坂井正道：tel 090-2452-8605 mail ma00-sakai@jcom.zaq.ne.jp）にお申込みください。



微生物が生産する有用な新規天然有機化合物の発見を目指して独創的な研究を推進し、500種類余の化合物を発見した。うち26種が医薬、動物薬、農業用薬剤などとして使われ、感染症の治療や生命現象の解明などに貢献している。特に抗寄生虫薬イベルメクチンは、熱帯病のオンコセルカ症などの予防・治療薬として年間3億人余に使われている。また、美術愛好者としても知られており、郷里の山梨県韮崎市に韮崎大村美術館を建設。収集した2,000点余の絵画等を寄贈した。

1935年、韮崎市生まれ。1958年、山梨大学学芸学部自然科学科卒業。1963年、東京理科大学大学院理学研究科修士課程修了。1965年、(社)北里研究所に入所し、1997年には同研究所理事・所長に就任。2008年、同研究所名誉理事長。2013年～現在、北里大学特別栄誉教授。

主な栄誉は、15年文化勲章、ノーベル賞受賞。18年英国セント・アンドリュース大学名誉理学博士。